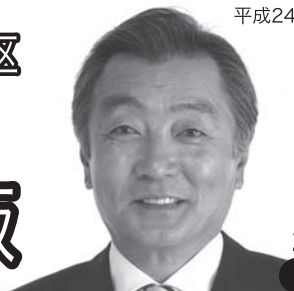




まつ もと じゅん

中区・磯子区・金沢区

松本純 まちかど 政治瓦版



平成24年9月1日号
発行
かながわ
1区支部
編集長
平木 茂

9月号
2012年
No.117

松本純ホームページ 毎日更新中! [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp)

▶ 検索キーワード「松本純」

拉致被害者救出の ●署名活動にぜひご協力ください 1000万署名達成まであと一歩

「国民」「領土」に無力な民主党政権は即退場を!

北朝鮮による拉致被害者家族連絡会(家族会)が進めている「1000万署名」が、目標まであと95万筆に迫っています。家族会とそれを支援する「救う会」の署名活動を私たち自民党は全力で支援しています。



拉致被害者のお一人、横田めぐみさんのご両親と

1000万署名運動は平成9年に家族会が結成されると同時に始まりまし。しかし当時は拉致への国民の関心は薄く、家族が街頭で救出を訴えても署名は集まらない状況が続きました。それが平成14年の小泉首相(当時)の訪朝で北朝鮮はついに拉致を公式に認め、拉致被害者5人とその家族の帰国が実現しました。

北朝鮮が拉致を認めてから今年で10年になります。昨年、拉致の命令者である金正日総書記が死亡し、金正恩政権が誕生しました。家族会・救う会はこれを「ひとつのチャンス」として「今年は勝負の年、政府はすべての拉致被害者を早急に救出せよ!」という署名活動を展開しています。北朝鮮が日朝協議に応じざるを得ないよう、政府に対して北朝鮮への追加制裁発動の要請もしています。

ちなみに、1000万署名は8月2日現在、約905万筆に達しています。

この夏、私たちは「領土問題」を胸に深く刻みつけました。ロシアのメドベージェフ首相の国後島上陸、韓国の李明博大統領の竹島上陸、そして香港の活動家らによる尖閣諸島・魚釣島上陸。これら「領土危機」といわれる事態がこの時期に集中して起こったのは決して偶然ではありません。すべては民主党的鳩山首相(当時)が普天間基地移設問題で日米関係に深い傷をつけたことに端を発しています。日本の安全保障の根幹が大きく揺らいだのを見た近隣諸国がそのスキを突いてきたのです。

国家の最大の使命は何でしょうか? それは「国民」と「領土」を守ることです。拉致被害者は主権を侵害される形で北朝鮮へ連れ去られました。領土危機は主権そのものが蹂躪されたか、されようとしている状態です。民主党政権が発足して3年、国民にも領土にも無力な姿をさらした政権は今すぐ退場すべきです。

拉致被害者救出のための1000万署名にご協力ください。署名用紙は「救う会」のホームページからもダウンロードできます

いま地域で
(人・まち・出来事)

新会長として地域に根差した奉仕活動を

横浜磯子ロータリークラブ会長 税理士 浅木 克真 さん

横浜磯子ロータリークラブは1960年に設立され、現在会員は36人。その第53代会長に7月1日に就任されました。「歴史と伝統あるクラブの会長として責務の重さを感じています。警察や消防、区役所などと連携を図り、地域に根差した奉仕活動に取り組んでいきます」。浅木さんは新会長としての抱負をこう語ります。活動は多岐にわたりますが、今注目されているのは新世代のための奉仕活動。例年、汐見台小学校でPTA、地域住民、地元企業とともに児童たちにさまざまな課外体験の場を提供する「チャレンジデー」を展開しているそうです。そして「ポリオ根絶」のための募金活動や東日本大震災支援など。



浅木克真 磯子ロータリークラブ会長

「クラブが掲げるテーマの『価値ある行動、それは奉仕である』の実践に全会員で挑みます」と力強く宣言する浅木さん。実は松本純にとっては聖光学院、横浜青年会議所を通じての後輩です。定評ある責任感と実行力で、ますますのご活躍をお願いします。

2012年8月

松本議員の活動記録

- 1日 ● 厚生労働委員会(高齢者雇用安定法の質疑・採決)
- 2日 ● 選挙対策本部会議
- 3日 ● 党政調全体会議(総選挙公約作成に向けて)
 - 厚生労働委員会
- 4日 ● キーファークラブランチ会
- 5日 ● 第447回本牧神社「お馬流し」
- 6日 ● 2012年OK会サマーダンスパーティー
- 9日 ● 本会議
- 11日 ● 根岸八幡神社例大祭
- 北方皇大神宮例大祭
- 日本病院薬剤師会関東ブロック第42回学術大会開会式
- 12日 ● こすみ会暑気払い
- 16日 ● 横浜書道連盟創立65周年記念祝賀会
- 17日 ● 大通り公園納涼ガーデンまつり
- 18日 ● 岡村西部連合夏祭り式典
- 19日 ● 中原熊野神社例大祭
 - 子之大神例大祭神輿連合渡御



8/1 東京薬科大学学生国会見学
母校、東京薬科大学薬学部一般用医薬品学教室・渡辺謹三研究室の学生さんたちが国会見学に見えました。



8/4 富岡西部町内会夏祭り
スコールのような雨も上がりいいお天気で、子供たちのピンゴゲームも盛り上がりました。



8/11 北方皇大神宮例大祭
北方皇大神宮例大祭式典・九百年記念祭・神事が斎行され、直会で皆様と楽しい時間を過ごしました。



8/14 森浅間神社例大祭
金子弘総代長は「昨年は東日本大震災で中止にしましたが、今年は二年分のエネルギーで頑張ってください」と仰いました。

「みんなの声」お寄せください ●くらしを豊かにする「政治」を感じていますか？ あなたの「政治」に対する想いをお寄せください

▷メール info-matsumoto@jun.or.jp ▷グリー http://gree.jp/matsumoto_jun

▷ツイッター Twitterでjunmatsumoto411をフォローしてください!→ http://twtr.jp/user/junmatsumoto411/follow

永田町日記 今年も8月9日に靖国神社に参拝しました

私にとって「靖国の夏」は8月9日です。終戦6日前の昭和20年8月9日、青森県八戸港に仮泊中だった海防艦「稲木(いなぎ)」は米軍機の襲撃によって沈没、28人の将兵が戦死しました。艦長の山田忠太海軍中佐もその一人ですが、この人が私の祖母の妹のご主人なのです。戦後、祖母とその妹らは毎年靖国神社にお参りしており、そのことは私も子供のころから聞かされていました。横浜で育った私は、なかなか靖国神社へ足を延ばす機会がありませんでしたが、衆議院議員に初当選した平成8年からは毎年この日にお参りしています。私は日本の国を守る—これは家族を守ることに同じことですが—ために戦って亡くなった人たちすべてに敬意を表したいと思って参拝しています。つまり、ごく自然な気持ちでお参りしているのです。国会議員が靖国参拝をするたびに繰り返される「公式参拝ですか、私的参拝ですか」というマスコミの質問はもうやめにしませんか。(純)

